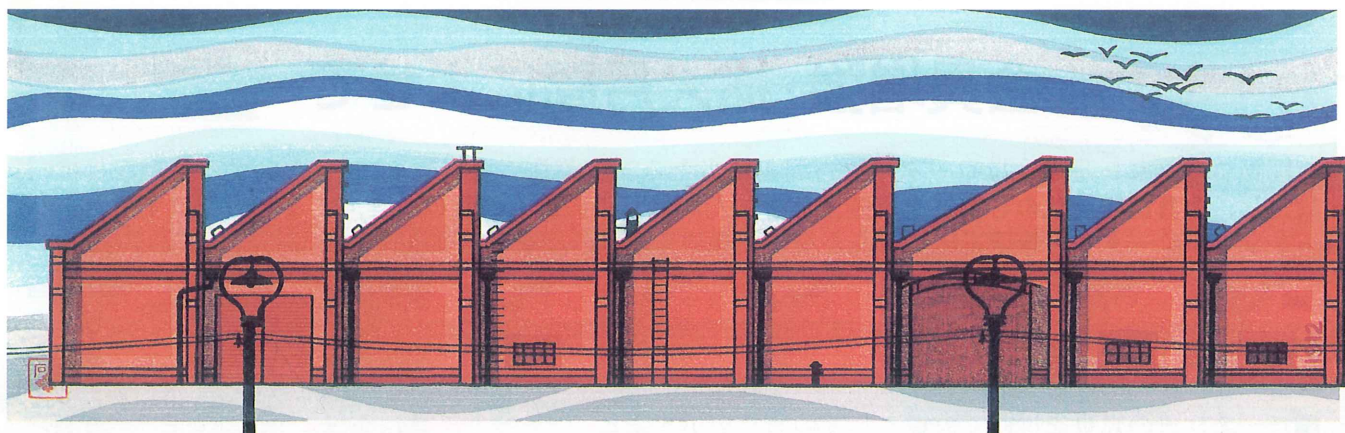




GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2001～2002
ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT 2760



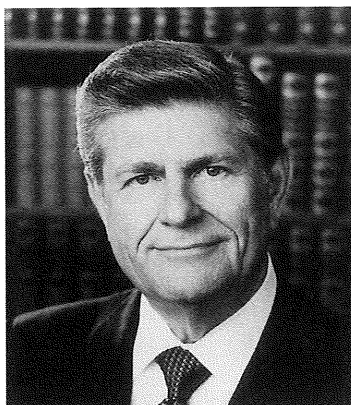
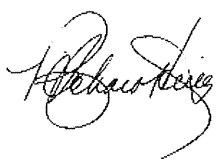
「時の流れに... 沈黙の工場」
デイヴィッド・ストーンズの見た日本の心より

ガバナー月信

2001～2002年度
国際ロータリー第2760地区

Message

会長メッセージ



国際ロータリー 2001～2002年度
RI会長 リチャードD.キング

会員増強・拡大月間によせて

国際ロータリー理事会はロータリー百周年に当たる2005年迄に会員数を150万人にするという目標を設定し、会員組織強化の必要性を再確認しました。然しこの野心的目標を達成するためには全ロータリークラブがロータリー地球遠征に一丸となって参加しなければなりません。そこで私は要請します：

各ロータリアンに対して

- ロータリーの襟章を付けて会員としての誇りを示すこと
- 事業及び専門職務の仲間とロータリー会員としての特典について語り合うこと
- 事業、専門職務、地域社会等における優秀な指導者をロータリアンとして引込むこと

各ロータリー・クラブに対して

- 各クラブは毎月少なくとも1名、年間最低純増5名の増強をすること
- その地域社会に適合する会員増強作戦を展開実行すること
- すべての新会員に対する包括的指導計画を提示すること
- 会員が新しい地域に移転する際、その土地のクラブに対して会員情報を提供すること

各地区に対して

- 会員増強、退会防止セミナーを開くこと
- 地区内でロータリークラブの無い地域に新クラブを結成し、2001～02年度内に少なくとも3つの新クラブを加盟させると請け合うこと
- RI会員組織にコーディネーターから提供される専門知識と諸資料を十分に活用すること
- 全地区内4クラブあたり最低1名から成る会員増強委員会を設置すること
- 各クラブが会員増強運動を適切に実施して毎月最低1名、年間純増5名を確実に達成するよう督励すること

Message

ご挨拶



2001～2002年度
国際ロータリー第2760地区

ガバナー 太田賢太郎

毎月一人の新会員

8月は会員増強・拡大月間です。本年度は会員増強・拡大を最優先課題と位置づけ、全力を投入する方針が打ち出されました。組織である以上それを拡大強化することは当然であります。「人類が私たちの仕事」である以上ロータリーに対する需要が急速に増している現状から会員を増強しそれに対応する力を持つことが切望されております。

会員数減少の推移を調べてみましょう。1997年6月世界全体で121万5000人でありました。ところが3年にも満たない2000年6月には3万人減少し、118万人を切ってしまいました。ロータリーの歴史において2年さらには3年連続して会員数が純減したのは過去に2回しかありません。1回目は世界大恐慌の時であり、2回目は第二次世界大戦中でありました。ところがここ数年は連年純減が続いており、1997年6月から2000年3月まで全世界で826クラブが増加したにもかかわらず会員数は36,035人減少し、たった3年で約3%が減少しました。同期間の日本でも同様の傾向がみられ198クラブが増加しましたが会員数は2,198人減少し、率にして4.98%と世界の平均よりも大幅に減少しております。減少の原因が不況であるとよく云われますが、好況に沸くアメリカにおいて減少しているだけに事態は深刻であります。

リチャードD・キングRI会長は講演の中で「平均的なロータリークラブは、通常知性、能力、所得、教育、業績において並以上の人々で構成され、会員増強については難しくはあっても、少しばかり努力すれば達成できるくらいの目標を立てます。しかしこうした目標の実現すら、自分自身に期待すべき水準をはるかに下回るものです。私たちがロータリーの目標に対して払う程度のわずかな注意しか各自のビジネス目標に払わなければビジネスは倒産するでしょう。その上世界のロータリアンの90パーセントは、1人の会員も推薦したことがないと推定されています。ロータリーの会員を増強する上で、並はずれたリーダーシップに不可欠な6つの概念について提案させていただきます。

1. 新会員をロータリーに推薦するのは、全ロータリアンの特権であり、任務です。
2. 私たちが求める質は、心の質です。単に収入や地位ではありません。
3. 会員増強は、まず第一に適切な人物探しであって、適切な職業分類に属する人物を捜すことではありません。
4. 若しロータリーをもう一世紀存続させたければ、若い人々にとって魅力的なロータリー作りを行わなければなりません。 略

会員増強・拡大の目標

1. 2005年までは会員数を150万人にする。
2. 各クラブは毎月少なくとも1名、年間最終純増5名を増強する。
3. 年度内に少なくとも3つの新クラブを加盟させる。

全員参加で頑張りましょう。

Message

委員長挨拶



会員増強委員会
委員長

安藤 公爾



拡大委員会
委員長

加藤 正男

会員増強・拡大月間によせて

8月は、RIが定めた「会員増強月間」ですが、RIの会員数はピーク時より約3万人減、日本の会員数はピーク時より約1万2,000人減であり、会員増強は、年間を通じ最重要課題であるといわなければなりません。

当2760地区では、1998年7月1日に6,282人(76RC)、1999年7月1日6,130人(78RC)、2000年7月1日に6,138人(78RC)、2001年4月30日に6,160人(78RC)となっている。数字を見る限り本年度は、4月末時点で22人増加しているが、従来年度末に多くの退会者があることを考えると2001年7月1日には、前年度の会員数を割り込むことも十分予想されます。

この様な状況の中で、RI会長リチャードD・キングさんは、会員増強を最大の課題と位置づけ、太田賢太郎ガバナーもこれを最大の目標にかかげられています。会員の獲得は、クラブの活力に不可欠であり、会員なくしてクラブは成り立ちません。

また、退会防止は、消極的会員増強であり、会員増強と退会防止とは、いわば車の両輪に例えることが出来ます。クラブが活性化するには、新しい血、新しい会員が必要です。魅力あるクラブ運営に向け、会員一人一人が会員増強の意識を高め実践することが今求められています。

「拡大」の推進！

昨年度当地区として久方ぶりに2つの新クラブが相次いで誕生したことは全くご同慶に耐えません。三河安城R.C.及び豊田中R.C.両クラブのロータリアンズは、きっとロータリーを大いにエンジョイされつつあることと存じます。同時にスポンサーとして見事な成果を実らせた安城R.C.及び豊田東R.C.の会員各位のご功績をたたえ、あらためて深甚なる謝意を表する次第です。

「拡大」こそはロータリー発展の鍵であります。当地区において75年前名古屋R.C.が第一歩を踏み出して以来、沢山のロータリアンズの善意・英知・情熱により、着々と「拡大」が行われた結果、現在では78のクラブが存在します。

当地区には未だロータリークラブの存在しない中堅都市があります。又社会の新しい発展、例えば「万博」に対応するには新しいクラブが当然必要です。反面大型になりすぎたクラブを分割し、アディショナルクラブを作ることによって相互間の活性化を促進し、同時に指導力・影響力ある有用な新しい血の導入が容易になります。

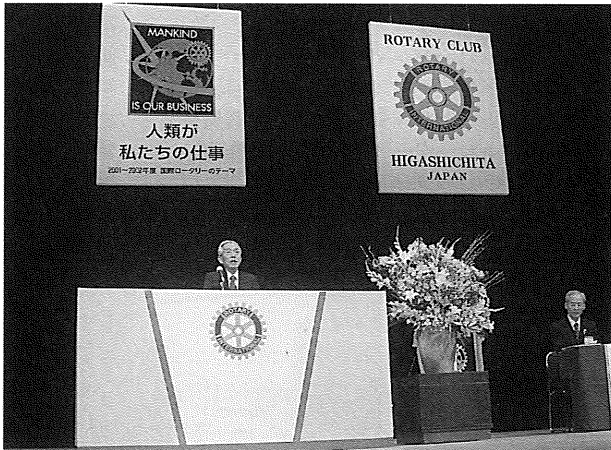
「拡大」はあらゆるロータリアンズにとって最高のほまれであり、最も輝かしいマイルストーンであります。ロータリーの綱領に基づくすばらしいロータリーの世界を維持し、分かち合いを広め、力強く未来に向かって前進を続ける上で、「拡大」は不可欠であると私は強く信じます。

2001～2002年度のための国際ロータリー第2760地区 地区協議会

今年度のテーマ

2つの誓約とは

ガバナーエレクト 太田賢太郎



人類が私たちの仕事

お早うございます。多数ご出席下さいましてありがとうございます。私は去る2月17日から23日までアメリカ、カリフォルニア州アナハイムで国際協議会に出席いたしました。その時発表されたのが2001～02年度の国際ロータリーテーマです。「MANKIND IS OUR BUSINESS」“人類が私たちの仕事”でした。何だかスケールの大きなテーマだなあと感じたのですが皆様はどうでしょうか。実はこの言葉はイギリスの有名な作家ディケンズの「クリスマス・キャロル」の中で幽霊マーレーが叫んだ言葉を引用したものです。「クリスマスキャロル」をご一読下されると「何故？」の疑問が解けると思います。リチャードD・キングエレクトはメッセージの中で次のように云っております。「私はロータリアンの皆さんに二つの誓約をし、且つそれを果たすようお願いいたします。」と述べられ、その第一は生きとし生けるものに対する誓約とし

て、貧困、疾病、無知、天災で生活を脅かされている人々に同情を寄せ、実際に役立つ援助の手をさしのべることです。第二の誓約は、その能力を生かして人の役に立ちたいという意欲のある事業、専門職務の指導者層に手を差し伸べて、これを取りこむことです。そして、全ロータリアン、全クラブ、全地区に対して以下四つの目標に的をのけて挑戦するよう要請されました。

1. 会員増強、教育、同化、退会防止と拡大
2. クラブ内における教育、訓練の改善、新会員の啓発誘導
3. ロータリーにおける公共的イメージの高揚
4. 各ロータリークラブの強化拡大

ロータリーが提示する数々の機会を捉えて会員を教育し、地域社会にあらまねくロータリーの善意の仕事を推進し、ロータリーの道を貫き、他人に奉仕し、成長と繁栄に力を尽くそうではありませんか。そして増強こそ最優先課題だとし、具体的目標として2005年までに会員数150万人、2001～02年度内に少なくとも三つの新クラブを、各クラブは毎月最低1名、年間純増5名を確実に達成して欲しいというものです。

地区運営方針

1. 会員増強、退会防止、拡大に全力を尽くす
2. 環境保全のために行動を
3. 高速情報通信社会の到来と具体的にはクラブホームページの構築
4. ロータリー財団、米山記念奨学会への寄附で貢献を
5. 新世代の育成を 特にローターアクト、インターアクトの育成強化

2001～02年度のテーマをよく理解し、地区が丸となって目標達成に前進しましょう。



2001～2002年度のための国際ロータリー第2760地区 地区協議会

地区協議会スケジュール



日 時 2001年4月14日(土)
 会 場 名古屋国際会議場
 (名古屋市熱田区熱田西町1-1)
 ホストクラブ 東知多ロータリークラブ

登録	9:20～10:20
本会議(午前の部開会)	10:30～
点鐘	
開会の言葉	
国歌「君が代」斉唱	
ロータリーソング「奉仕の理想」	
歓迎の挨拶	
特別出席者紹介	
出席クラブ紹介	
ガバナー挨拶	
「新しい年度の目標」について	
2001～2002年度地区大会のご案内	11:30～
諸事のお知らせ	11:35～
移動・昼食	11:40～12:45
各分科会	12:45～14:45
移動・休憩	14:45～15:15
本会議(午後の部開会)	15:15～
ガバナー講評	
ガバナー引継ぎ・記念エンブレム贈呈	
地区幹事引継ぎ	
ガバナーズ・クラブバナー引継ぎ	
ガバナーエレクト挨拶	
次期ホストクラブ代表挨拶	
ロータリーソング「手に手つないで」	
閉会のことば	
点鐘	16:00

分科会報告

第1分科会

【会長・幹事・会計・インターネット】

リーダー〈ガバナー〉	福田 清成
アドバイザー〈ガバナーエレクト〉	太田賢太郎
アドバイザー〈ガバナーノミニー〉	岡部 快圓
アシスタントリーダー〈地区幹事〉	伊藤 鶴吉
アシスタントリーダー〈次期地区幹事〉	藤井 克己
アシスタントリーダー〈次期地区会計長〉	杉浦 恵造
アシスタントリーダー〈次期地区資金委員長〉	岩間 俊夫
アシスタントリーダー〈次期地区会計監事〉	伊藤 公正
アシスタントリーダー〈2005国際博副委員長〉	坂田 隆
アシスタントリーダー〈次期インターネット委員長〉	浅野 彰

司会 藤井克己

福田 リーダー
 次年度のクラブ
 会長、幹事、会
 計が新年度に向
 かって計画を立
 てるための重要

なこの機会を活かし、RI会長エレクトの方針を理解し十分な準備をして下さい。

太田アドバイザー 新年度のRIテーマ“人類は仕事”について紹介し、地区運営方針として「会員増強」を初めとする5項目を示して新年度への積極的な取り組みを要請。

杉浦アシスタントリーダー PETSにて提案した2001～2002年度予算案についてクラブ会長全員の賛成を得て承認されました。

岩間アシスタントリーダー 地区資金運営の透明性は常に維持されるべきものと強調。

浅野アシスタントリーダー 地区インターネット委員会も新設され、全クラブのPC整備により地区の情報ネットワークを完成させ、ホームページも活用されたい。

坂田アシスタントリーダー 2005年国際博に向かって地元ロータリーとして準備をすすめて積立金も積み上げつつあり、全国のロータリークラブへも協力を求め、充分な態勢の国際博で全世界のロータリアンを迎える準備をしています。

フリートーク

インターネット採用について、消極的な意見も見られましたが、前向きの多くの発言もありました。クラブ運営の経費節約方法の質問に対しても多くの成功実例が披露され、最後に岡部アドバイザーより講評を頂き閉会となりました。



2001～2002年度のための国際ロータリー第2760地区 地区協議会

分科会報告

第2分科会

【クラブ奉仕・会員増強・拡大・広報】

リーダー〈次期地区クラブ奉仕委員長〉	早川 八郎
アドバイザー〈パストガバナー〉	福田 浩三
アシスタントリーダー〈次期東尾張分区ガバナー補佐〉	山田 照満
アシスタントリーダー〈次期地区拡大委員長〉	加藤 正男
アシスタントリーダー〈次期地区会員増強委員長〉	安藤 公爾
アシスタントリーダー〈次期地区広報委員長〉	種村 桂介
アシスタントリーダー〈次期ロータリーの友地区委員〉	内藤満里子
次期地区副幹事	杉浦 壽康

福田浩三アドバイザー
ポール・ハリスの
原点に立ち返って
21世紀のクラブ奉
仕を見なおす必要
がある。ロータリ
ーを魅力あるもの
にする事が会員増強の鍵である。



山田照満アシスタントリーダー：クラブ奉仕のABCは楽しい有意義な例会と親睦活動の企画である。退会者が出ないようにして増強を図る。クラブ奉仕の各委員会の活動に期待。

加藤正男アシスタントリーダー：拡大の決断を拡大に関する手続要覧の抜粋等豊富な資料を示し拡大の必要性を熱っぽく解説。要は拡大への会員の積極性と理事会の決断である。

安藤公爾アシスタントリーダー：会員数の維持は会員増強と退会防止が基本である。会員としての資格を備えていれば入会後に教育の機会もあり、質が量かに拘る必要はない。

種村桂介アシスタントリーダー：ロータリーについて社会的に広く理解を得る必要がある。それには広報活動が重要である。各クラブでも積極的に広報活動をして欲しい。

内藤満里子アシスタントリーダー：ロータリーの友は情報誌としても、読み物としても質の高い内容である。購読はロータリアンの義務の一つである。

早川八郎リーダー：クラブ奉仕が活動の原動力。魅力あるクラブ作りは、楽しく有意義な活動の企画と実行である。RI並びに地区の方針に従い会員増強に努力されたい。

杉浦壽康アシスタントリーダー：太田ガバナー年度をよろしく。

分科会報告

第3分科会

【職業奉仕】

リーダー〈次期地区職業奉仕委員長〉	関口 宗男
アドバイザー〈パストガバナー〉	神戸 政治
アシスタントリーダー〈次期西三河分区ガバナー補佐〉	伊藤 信吾
アシスタントリーダー〈次期地区職業奉仕副委員長〉	加藤 俊夫
アシスタントリーダー〈次期地区職業奉仕委員〉	高木 博
次期地区副幹事	岩附 辰治

〔司会〕アシスタ
ントリーダー加藤
俊夫次期地区職業
奉仕副委員長
〔第3分科会の概
要〕リーダー関口
宗男次期地区職業



奉仕委員長 奉仕の心を磨くところはクラブの例会です。その磨いた心を自分の職場を中心に、社会を明るくしていく、これがロータリーの職業奉仕です。会員個人個人が自分の職業の質を高め、道徳性を高めて職業を通して社会奉仕するものです。

職業奉仕委員会の仕事は、啓蒙運動であり、勉強会を作ることであると思います。クラブ会員の個人個人の心の中に、職業奉仕の理念を植えつけ、これを実践させる啓蒙運動であると結論づけたいと思います。

本年度の職業奉仕委員会は、クラブの事業計画について前年度の踏襲型ではなく、11項目の事例を挙げさせて頂き、高邁な倫理（四つのテスト）、職業倫理（職業宣言）、その他の倫理（ロータリーソングに流れる哲学他）に目を向け、それに基づく行動を提唱いたします。

〔私の職業奉仕〕アシスタントリーダー伊藤信吾次期西三河分区ガバナー補佐

〔私の職業奉仕〕アシスタントリーダー岩附辰治次期地区副幹事

〔私の職業奉仕〕アシスタントリーダー高木博次期職業奉仕委員

〔講評〕アドバイザー神戸政治パストガバナー

2001～2002年度のための国際ロータリー第2760地区 地区協議会

分科会報告

第4分科会

【社会奉仕・環境保全・RCC】

リーダー〈次期地区社会奉仕委員長〉	山田 静夫
アドバイザー〈パストガバナー〉	奥谷 博俊
アシスタントリーダー〈次期西三河中分区ガバナー補佐〉	足立 汎和
アシスタントリーダー〈次期地区環境保全委員長〉	国分 孝雄
アシスタントリーダー〈次期地区RCC委員長〉	永田 和氏
次期地区副幹事	石田 欣三

奥谷博俊アドバイザー

21世紀への展望として特に第4分科会のはたす役割は非常に大きいものがあります。本協議会を迎えるにあたって各リーダーのみなさんは十分に研鑽し勉強してのぞんでみえますので出席された方々も十二分に理解され次年度の年度計画を立てて下さい。

足立汎和アシスタントリーダー リチャードD・キング会長のメッセージ“人類が私たちの仕事”についてチャールズディケンズのクリスマス・キャロルを何回も読みました。社会の安寧こそ私の仕事だった。

博愛、憐愍、寛容、懸念、社会奉仕、環境保全。この分科会のはたす役割はもっとも大切ではないでしょうか。山田静夫リーダー 特定非営利活動法人子どもの虐待防止ネットワークあいち（キャプナ）について社会奉仕活動の大きな柱になっていくように理解と協力をお願いします。

国分孝雄アシスタントリーダー 環境保全について地区内すべてのクラブにおいて熱心に取り組んでいただいております。その現況をレジメにして発表してあります。しかしそれぞれの仕事が単年度のことでなく息の長いことばかりです。

メンバー各位が環境問題に意識をもって行動して下さい。

永田和氏アシスタントリーダー RCC委員会の活動について本年度2月に開催されたRCC交流会議の記録書を読んで下さい。RCC委員会のないクラブのみなさんとはご賛同いただき委員会を作して下さい。

司会者のまとめ 120分間という長い時間ではありましたが、リーダーを始めそれぞれの方がしっかりと説明して下さい、資料も十分に用意され有意義な時間をもつ事が出来ました。質疑応答も活発に発言が飛び出し、よい勉強になりました。



分科会報告

第5分科会

【国際奉仕・青少年交換・世界社会奉仕】

リーダー〈次期地区国際奉仕委員長〉	守野 暢洋
アドバイザー〈パストガバナー〉	盛田 和昭
アシスタントリーダー〈次期東尾張分区ガバナー補佐〉	伊奈 正彦
アシスタントリーダー〈次期地区国際奉仕副委員長〉	須賀 康夫
アシスタントリーダー〈次期地区青少年交換委員長〉	大谷 和雄
アシスタントリーダー〈次期地区世界社会奉仕委員長〉	大平 賢一
次期地区副幹事	加藤 信吾

守野次期地区国際奉仕委員長が司会を兼ね、ロータリーの国際奉仕活動が1921年エジンバラ大会において正式にとりあげら

れてからの経緯を話され、「国際奉仕の一事例」として伊奈次期南尾張分区ガバナー補佐が知多市出身の日航ベテラン機長らの呼びかけに応じ地元常滑ロータリークラブをはじめ市民にも浸透し、その寄付金にてネパールパゲスリ小学校が着々と充実されていく模様を話され、続いて須賀次期地区国際奉仕副委員長は韓国より大阪歯科大学に留学していた米山奨学生がロータリアンとなり、その関係から京城歯科大学の客員講師として招かれ国際交流・理解の一助となるようつとめておられる話があり、次に大谷次期地区青少年交換委員長はロータリーの青少年交換はエンドレスであることを強調され3月にブラジルより11月にオーストラリアより留学生を迎え、現在12ヶ国と提携していて穴あきしないよう留意することが不可欠と唱えられ次年度の主要計画を説明された。

引き続き大平次期地区世界社会奉仕委員長が現在取り組んでいる世界社会奉仕活動プロジェクトを発表され今後の取組としてミャンマーを計画されている。最後に盛田パストガバナーが各クラブ固有の活動と積極的に取り組むことを要請され2・3の質問があり、第5分科会を終了した。



2001～2002年度のための国際ロータリー第2760地区 地区協議会

分科会報告

第6分科会

【新世代・インターアクト・ローターアクト・ライラ】

リーダー〈次期地区新世代委員長〉	保浦 文夫
アドバイザー〈パストガバナー〉	野村 重彦
アシスタントリーダー〈次期西尾張分区ガバナー補佐〉	古川 弘一
アシスタントリーダー〈次期地区インターアクト委員長〉	岩瀬 康彦
アシスタントリーダー〈次期地区ローターアクト委員長〉	近藤 雄亮
アシスタントリーダー〈次期地区ライラ委員長〉	横山 邦晴
次期地区副幹事	近藤 康治

保浦文夫リーダー
新世代委員会活動方針

いつの時代であろうとも新世代の健全育成は永遠のテーマで

す。論点の違いなどでお互いを認知し共に学ぶというような、積極的な意識高揚が新世代のための活動のエネルギー源と信じます。ロータリアンとし社会人として地域社会との関わりの中で、新世代の健全育成を目的に奉仕活動を行う。

岩瀬康彦アシスタントリーダー

インターアクト委員会活動方針

- 地区インターアクトクラブ活動の活性化
- 活動環境の整備を一層促進する
- 各インターアクトクラブ同士の情報交換を密にする
- 海外研修の意義を再確認し、研修地のインターアクトメンバーと交歓、活動の機会を設ける

近藤雄亮アシスタントリーダー

ローターアクト委員会活動方針

大きく時代が変化するなか21世紀を担っていく、ローターアクトの役目、存在意義がなんであるか、活動の意義を見直す。

横山邦晴アシスタントリーダー ライラ委員会活動方針

第10回ライラセミナーは、2002年3月23日～24日瀬戸市「愛知県労働研修センター」に於いて尾張旭ロータリークラブのホストにより開催。



分科会報告

第7分科会

【ロータリー財団・ほか】

リーダー〈次期地区ロータリー財団委員長〉	石川 敬
アドバイザー〈パストガバナー〉	石川 和昌
アシスタントリーダー〈次期東三河分区ガバナー補佐〉	鈴木 茂雄
アシスタントリーダー〈次期地区財団奨学委員長〉	中北 智久
アシスタントリーダー〈次期地区財団学友委員長〉	鈴木 薫
アシスタントリーダー〈次期地区研究グループ交換委員長〉	深谷 友尋
アシスタントリーダー〈次期地区ポリオプラス委員長〉	近藤 和夫
次期地区副幹事	蜂須賀利雄

ロータリー財団には人道的・教育的・文化的の3プログラムがあり、人道的プログラムには同額補助金制度があり、西尾

KIRARAロータリークラブがこの地区ではじめて認められた。教育的プログラムには国際親善奨学金があり1999年～2000年には全世界で1,350名の国際親善奨学生が世界60ヶ国に派遣され優れた親善使節の役目を果たしている。文化的プログラムには研究グループ交換があり、次期は韓国第3750地区（ソウル市を囲む京畿道の全域）と提携し社会人（実務経験2年以上）同士の国際交流プログラムです。発足以来100ヶ国以上から37,000人（約7,600チーム）が参加しています。又、ロータリー財団には年次寄附・使途指名寄附・恒久基金寄附の3種類の寄附があります。

年次寄附は通常の一般寄附と称せられるもので、財団プログラムを継続させるための燃料の役目を果たしています。使途指名寄附はポリオ・プラス、同額補助金、冠名補助金のように、使途が寄付者によって指定されている寄付金です。恒久基金寄附は通称ベネファクターといわれるもので、一人1,000ドル以上の寄附協力を要請しています。ロータリー財団が世界理解と平和のためのロータリー財団基金に代わるものとして、新たに採択した名称です。1998年末で純資産9,700万ドル、遺贈8,800万ドルであり、目標達成に大きく前進しています。



2001～2002年度のための国際ロータリー第2760地区 地区協議会

分科会報告

第8分科会

【米山記念奨学・米山学友会】

リーダー〈次期米山記念奨学委員長〉 高橋 法昇
 アドバイザー〈バストガバナー〉 加納 泉
 アシスタントリーダー〈次期西名古屋分区分ガバナー補佐〉 佐々木常雄
 アシスタントリーダー〈次期地区米山学友会委員長〉 鈴木 茂久
 アシスタントリーダー〈次期地区米山記念奨学副委員長〉 浅野多喜男
 次期地区副幹事 中根 幹雄

加納アドバイザー

米山奨学会は、日本にいる外国人留学生に対し、国際理解と親善を深めるために奨学金を支給、援助する日本独自かつ民間最大の奨学団体である。大蔵省認可の財団法人で厳格に運営されている。

高橋リーダー

寄付金は普通寄付と特別寄付がある。今年度は一人15,000円平均でお願いしたい。寄付金に対して免税措置もあり個人、法人、クラブの特別寄付に対して金額に応じて表彰制度もある。

小山アシスタントリーダー

奨学金制度としては、学部課程（YU）院修士課程（YM）院博士課程（YD）クラブ米山（CY）等があり月額12万円又は15万円支給する。この地区の募集は指定校制度で、名古屋大学をはじめ12校である。

浅野アシスタントリーダー

この事業の優れた特色は世話クラブとカウンセラー制度である。世話クラブは奨学生を毎月例会に招き、ロータリアンと奨学生が交流し、国際理解と親善を深める。カウンセラーは奨学生の相談相手となり心の支えとなります。

鈴木茂久アシスタントリーダー

米山学友会は元米山奨学生及び現奨学生の同窓会で、海外2、国内18の学友会がある。学友会愛知は現在会員103名で総会と親睦会を主な事業としている。

最後はクラブ委員長より活発な質疑と貴重な意見等が出され有意義な分科会を終えました。



分科会報告

第9分科会

【新会員・一般会員】

リーダー〈次期地区研修リーダー〉 松本 宏
 アドバイザー〈次期東名古屋分区分ガバナー補佐〉 水野 賀績
 アシスタントリーダー〈次期地区クラブ奉仕副委員長〉 伴 辰三
 アシスタントリーダー〈次期地区社会奉仕副委員長〉 園原 宏治
 次期地区副幹事 中野 敏雄

松本 宏リーダー

本分科会は、新会員と一般会員を対象とする会です。皆様方が、ロータリー活動をするにあたりまし

ては、先ずロータリーをよく知ると云うことが大切であります。そこで皆様と一緒に、ロータリーの原点について考えてみたいと思います。ロータリーの歴史的背景を知ること、ロータリーの金看板である職業奉仕の歴史的経緯と、例会出席の意義についてお話しして、皆様のご参考にしていただきたいと思います。

水野賀績アドバイザー

長いロータリー歴からの「例会の位置づけ」の話をされました。

伴 辰三アシスタントリーダー

クラブ奉仕の中で「例会での友情促進・親睦」についての話をされました。

園原宏治アシスタントリーダー

社会奉仕の中でご自分の体験から「新会員に思うこと」を話されました。

中野敏雄アシスタントリーダー

司会・進行の役割で出席会員からの質問をうけ、会場の雰囲気を盛り上げました。会議の途中で太田ガバナーエレクトの訪問を受ける。



RI News

① 2001～2002年度タスクフォース(Task Forces)は、下記の通り設置され、それぞれのタスクフォースについてゾーンコーディネーターが任命されました。

Avoidabule Blindness 「失明救済」
 Barcelona Convention 「バルセロナ大会推進」
 Club Development and Improvement 「クラブの発展と改善」
 Community Service Programs 「社会奉仕プログラム」
 Education and Traininng 「指導力養成と研修」
 Famiry Value 「家族の意義」
 Frendship Development 「友情の促進と親睦」
 Hunger 「飢餓追放」
 Membership 「会員増強」
 New Generation Membership 「新世代」
 Public Image 「ロータリーの公共イメージ高揚」
 World Community Servic 「世界社会奉仕」

② 2001～2002年度RI在日委員として第2760地区より次の方々が任命されました。

失明救済グループ エリアコーディネーター
 盛田和昭 (名古屋RC)

社会奉仕グループ
 高齢者対策 第3ゾーンコーディネーター
 神戸政治 (あまRC)

危機化の児童擁護 第3ゾーンコーディネーター
 松本 宏 (半田RC)

会員増強グループ 第3ゾーン副コーディネーター
 福田清成 (江南RC)

世界社会奉仕グループ
 識字率向上 第3ゾーンコーディネーター
 野村重彦 (刈谷RC)

障害者雇用促進 第3ゾーンコーディネーター
 石川和昌 (豊橋RC)

③ 人頭分担金

2001年度上半期より17ドル50セントの人頭分担金に規定審議会費用として追加会費1ドルが加算されることになり、上半期のみ18ドル50セントの会費支払となりました。

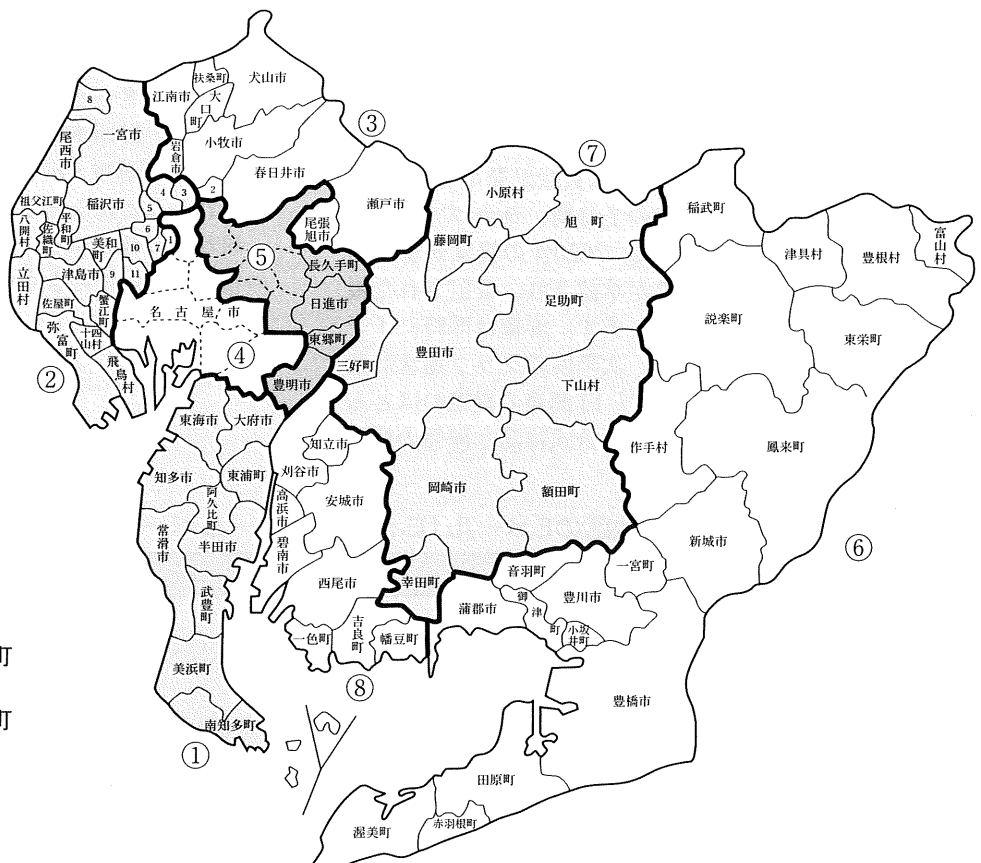
④ ザ・ロータリアン誌

半期7ドル50セントから半期6ドルになりました。

分 区 地 図

- ① 南尾張分区
- ② 西尾張分区
- ③ 東尾張分区
- ④ 西名古屋分区
- ⑤ 東名古屋分区
- ⑥ 東三河分区
- ⑦ 西三河中分区
- ⑧ 西三河分区

1. 西枇杷島町
2. 豊山町
3. 師勝町
4. 西春町
5. 春日井町
6. 清洲町
7. 新川町
8. 木曽川町
9. 七宝町
10. 甚目寺町
11. 大治町



情 報 を よ り 速 く、 正 確 に。

internet

インターネット委員会からの お知らせ



インターネット委員会
委員長

浅野 彰

今年度から、インターネット委員会が発足しました。去る4月21日から27日までの7日間、シカゴで開催された、2001年度規定審議会にて650件の提案が審議され、例年になく多くの案件が承認され、改訂された規約として7月1日より発効します。詳細は即時にインターネットを通じ発信され、次年度のクラブ運営計画に大きな影響を与えています。IT関連の提案のほとんどが承認され、ウェブサイトにも公式雑誌と同等の権限

が与えられ日本語サイトRJW（ロータリー・ジャパン・ウェブ）を見ることを要請されております。

高速度情報通信社会は急速に到来し、我々の日常生活に欠くべからざる時代になりました。

PETS及び地区協議会でお話し申し上げましたように、今後は、国際ロータリーからの情報も、インターネットを利用して配信されます。当地区におきましても、インターネットネットワークを構築し、国際ロータリー・財団本部・地区内外委員会・各クラブとの情報伝達・通知・広報発信等全てがインターネットで行われることになります。

現状をご報告申し上げまして、充実したクラブ運営の糧としていただきますよう、お願い申し上げます。

●RI事務局及び第2760地区のEメール（E-mail）とホームページアドレス（URL）のご紹介

Rotary	E-mail	URL
国際ロータリー事務局		http://www.rotary.org
ロータリー米山記念奨学会	mail@rotary-yoneyama.or.jp	http://www.rotary-yoneyama.or.jp
ロータリージャパンウェブ	web@rotary.or.jp	http://www.rotary.or.jp
ガバナー事務所	governor01-02@rotary2760.org	
地区事務所	office@rotary2760.org	http://www.rotary.2760.org
ロータリー文庫		http://www.rotary-bunko.gr.jp/

	Rotary Club	E-mail	URL
南尾張分区	半田 常滑 東海 東知多 半田南 知多	handasrc@gld.mmtr.or.jp	
西尾張分区	一宮 津島 尾西 一宮北 稲沢 あま 西春日井 尾張中央 一宮中央	rc138@lily.ocn.ne.jp inaz-rc@sweet.ocn.ne.jp kk01-ama@na.rim.or.jp nishikasugairc1@aol.com icrc@alpha.ocn.ne.jp setorc@setolink.ne.jp	http://www5.ocn.ne.jp/~rc138/ http://www4.ocn.ne.jp/inazwarc/ http://nagoya.cool.ne.jp/setorotary/
東尾張分区	瀬戸 犬山 江南 小牧 春日井 尾張旭 名古屋空港 瀬戸北 岩倉 豊山・城北	komakirc@minos.ocn.ne.jp ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp aad28090@pop02.odn.ne.jp rongoapt@mta.biglobe.ne.jp seton.rc@setolink.ne.jp t-jrc@ceres.ocn.ne.jp	http://www.setolink.ne.jp/~seton.rc/
西名古屋分区	名古屋 名古屋西 名古屋南 名古屋みなと 名古屋東南 名古屋中 名古屋瑞穂 名古屋大須 名古屋栄 名古屋名駅 名古屋名南 名古屋西南	ngy-rot@nyc.odn.ne.jp n-west@triton.ocn.ne.jp nmrc@titan.ocn.ne.jp serc@h3.dion.ne.jp naka_rc@xb3.so-net.ne.jp office@nagoya-osu.org rc.sakae@courante.plala.or.jp meiekirc@f5.dion.ne.jp info@meinan-rotary.com seinan1@fancy.ocn.ne.jp	http://www4.ocn.ne.jp/~nmrc/ http://www02.so-net.ne.jp/~naka_rc/ http://www.nagoya-osu.org http://www.tokaido.co.jp/meiekirc/ http://www.meinan-rotaty.com
東名古屋分区	名古屋北 名古屋東 名古屋守山 名古屋和合 名古屋名東 名古屋名北 名古屋千種 名古屋昭和 名古屋錦 名古屋東山	nnorthrc@poppy.ocn.ne.jp rc.e.ngo@aioros.ocn.ne.jp myrotary@cjn.or.jp wago-rc@infonia.ne.jp nmrc@nifty.com office@nagoya-showa.org n.s.k.rc@crux.ocn.ne.jp nhr@cyborg.ne.jp t-rc@jeans.ocn.ne.jp	http://www2.cjn.or.jp/~myrotary/
東三河分区	豊橋 蒲郡 豊橋北 豊川 田原 豊橋南 新城 渥美 奥三河 豊川宝飯 豊橋ゴールドデン 田原バンフィック 豊橋東	ty-n-rc@sala.or.jp tyrc@sala.or.jp tahararc@cronos.ocn.ne.jp shinshiro-rc@nifty.com atsumi-rc@aimnet.ne.jp shitara@chive.ocn.ne.jp hoirc@sala.or.jp golden@toyohashi-golden-rc.gr.jp pacific@sala.or.jp ty-e-rc@sala.or.jp	http://www.sala.or.jp/~ty-n-rc/ http://www.shitara.net/Rotaty.htm http://www.toyohashi-golden-rc.gr.jp/
西三河中分区	岡崎 豊田 岡崎南 豊田西 岡崎東 豊田東 岡崎城南 豊田三好 豊田中	rc-okazaki@gol.com okzk-erc@jasmine.ocn.ne.jp ojrc@io.ocn.ne.jp tmrotary@acn.gr.jp naka-rc@ppp.upload.or.jp	http://www2.ocn.ne.jp/~oerc/ http://www.acn.gr.jp/~tmrotary
西三河分区	刈谷 安城 西尾 碧南 一色 高浜 知立 西尾KIRARA 三河安城	kariyarc@aioros.ocn.ne.jp m-takeuchi@hat.hi-ho.ne.jp n-rotary@soleil.ocn.ne.jp ishikirc@gaea.ocn.ne.jp tkhm-rc@eos.ocn.ne.jp chiryu-rc@aimnet.ne.jp kirara-1@japan-net.ne.jp rc@nikko-com.co.jp	http://www.kariya-rotary.com http://www5.ocn.ne.jp/~n-rotary/ http://www5.ocn.ne.jp/~ishikirc/ http://www.japan-net.ne.jp/~kirara-1/



2001～2002年度会長賞

優秀クラブ表彰

会員増強（4つの業績をすべて記入のこと）

- ☐ 各クラブは毎月平均新会員1名、純増5名の増強をする。
- ☐ 最低3名のクラブ会員が、地区会員増強セミナーに参加する。
- ☐ クラブ会員増強作戦を展開実行するために、クラブ協議会ならびに会合を実施する。
- ☐ クラブに、会員教育実施要領プログラムを導入する（出版物414-JAを参照のこと）。

ロータリーに対する公共的イメージ（6つの業績の中5つを記入のこと）

- ☐ クラブ協議会および会合を実施し、地域社会内でロータリーを推進する計画を導入する。
- ☐ クラブ会員による卓越した職業奉仕の達成を認証するプログラムを導入する。
- ☐ クラブ会員にロータリーの襟章を毎日着用するよう奨励するプログラムを導入する。
- ☐ 地域社会で、ロータリーの徽章を適切に示す。
- ☐ 最低6回、機会を捉えてロータリー・クラブの行事を主要報道機関に報道してもらう。
- ☐ 新聞、ラジオ、テレビ等に情報「スポット」や「広告」を入れる。

ロータリー教育と研修

（5つの業績をすべて記入のこと）

- ☐ クラブ会長、幹事、会計、および4名のクラブ理事（またはその代理）は、2001年地区協議会に参加しなければならない。
- ☐ クラブ会長、幹事、会計（またはその代理）は、地区大会に参加／登録しなければならない。
- ☐ クラブ会員の50パーセントが、地区大会に参加／登録しなければならない。
- ☐ 新クラブ会員の50パーセントが、地区大会に参加／登録しなければならない。
- ☐ 公式に入会式を通して、クラブにすべての新会員を歓迎する。

クラブの発展と改善

（8つの業績の中6つを記入のこと）

- ☐ 定例のクラブ通信を作成する。
- ☐ 現クラブ名簿を維持する。
- ☐ 質の高い週例会プログラムを実施する。
- ☐ ロータリー・プログラムまたはプロジェクトに関する会合を6回実施する。
- ☐ 会員のクラブ例会早退を防止する対策を導入する。
- ☐ 最低1つ新しい社会奉仕プロジェクトをスポンサーする／に参加する。（必ず記入のこと）
- ☐ 最低1つ新しい社会奉仕またはポリオ・プラス・パートナー・プロジェクトをスポンサーする／に参加する。（必ず記入のこと）
- ☐ ロータリー・ボランティア、青少年交換学生、ロータリー財団奨学生、研究グループ交換チーム・メンバーをホスト／スポンサーする。

優秀クラブ会長表彰

会員増強（業績を両方とも記入のこと）

- ☐ 地区会員増強セミナーに参加する。
- ☐ 自ら3名の新会員をスポンサーする。

ロータリーに対する公共的イメージ（3つの業績の中2つを記入のこと）

- ☐ ビジネスおよび社交行事の場でロータリーの襟章を着用する。
- ☐ 適切な地域社会の行事にクラブを代表して出席する。
- ☐ 地域社会におけるロータリーの役割に関して、地元地域社会ならびに世界に少なくとも2回伝える。

ロータリー教育と研修

（4つの業績の中3つを記入のこと）

- ☐ 会長エレクト研修セミナー（P E T S）に参加する。
- ☐ 2001年地区協議会に出席する。
- ☐ 地区大会に参加／登録する。
- ☐ 米国テキサス州サン・アントニオでの2001年国際ロータリー大会に参加する。または、スペイン、バルセロナでの2002年国際ロータリー大会に登録する。
- ☐ 最低6回、クラブでロータリー情報会議を開催する。

クラブの発展と改善

- ☐ 優秀クラブ表彰の受賞資格を得たクラブ。

優秀地区ガバナー表彰

会員増強（4つの業績をすべて記入のこと）

- ☐ 地区会員増強セミナーを実施する。
- ☐ 自ら3名の新会員をスポンサーする。
- ☐ 最低3つの新クラブを結成するか、あるいは5つのクラブで最低15名の純増を達成する。
- ☐ 4クラブあたり1名の地区会員増強委員を任命する。

ロータリーに対する公共的イメージ（4つの業績の中3つを記入のこと）

- ☐ ビジネス及び社交行事の場でロータリーの襟章を着用する。
- ☐ 適切な地域社会の行事にクラブを代表して出席する。
- ☐ 地域社会におけるロータリーの役割に関して、地元地域社会ならびに世界に少なくとも2回伝える。
- ☐ 最低5回、機会を捉えてロータリー・クラブ行事を重要な報道機関に報道してもらう。

ロータリー教育と研修

（5つの業績の中4つを記入のこと）

- ☐ 地区ロータリー財団セミナーを実施する。
- ☐ ガバナー・エレクト研修セミナー（P E T S）に参加する。
- ☐ 2001-02年度国際ロータリー研究会に出席する。
- ☐ 米国テキサス州サン・アントニオでの2001年国際ロータリー大会に参加する。または、スペイン、バルセロナでの2002年国際ロータリー大会に登録する。
- ☐ 地区会員の最低10パーセントが米国テキサス州サン・アントニオでの国際ロータリー年次大会に参加する。あるいはスペイン、バルセロナでの2002年国際ロータリー年次大会に登録する、または2001-02年度会長主催会議に出席する。

クラブの発展と改善

- ☐ 地区の51パーセントのクラブが、優秀クラブ表彰を受賞する資格がある。

2003～2004年度 ガバナー・ノミネー候補者の推薦について

国際ロータリー第2760地区指名委員会は各クラブに対し、次の通り2003～2004年度（岡部年度の翌年度）ガバナー・ノミネー候補者指名案の提出を要請致します。

提案は、候補者推薦クラブの例会で選択され、クラブ幹事によって正式に証明された決議という形式で提出して下さい。

詳細は、R.I.細則第13条第2節をご参照下さい。

●2001～2002年度 地区指名委員会メンバー

委員長／内藤 明人 (P.D.G.)

副委員長／野村 重彦 ()

委員／福田 清成 ()

委員／石川 和昌 ()

委員／松本 宏 ()

●送付先／〒444-0059 岡崎市康生通西3-16

康生ビル406号

国際ロータリー第2760地区

ガバナー太田賢太郎

●締切り／2001年9月1日 必着

文庫通信 第165号

新年度にあたり改めてご挨拶申し上げます。

本ロータリー文庫には常々一方向ならぬご協力、ご愛顧を賜り衷心から感謝致しております。今更申し上げるまでもなく「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に設立され、31年の歴史を誇る全日本ロータリアンの資料室です。

ここにはロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万8千余点が収集・分類・整備され、皆様のご利用に備えております。

ロータリーの研究や諸活動のために、ぜひご活用くださるようお待ちしております。

利用方法

文庫資料は自由に閲覧出来ますが、電話や書信によるお問い合わせも承ります。お問い合わせは間接では要領を得ない場合がありますので、なるべくご本人から直接お願い致します。

(文庫資料をご希望の場合は)

- ・発行先に在庫のある資料については、発行先をご紹介します。
- ・絶版のものは実費（1枚20円＋送料）でコピーサービスを致します。
- ・重複資料はご希望により無料進呈致します。

(貸出し)

- ・一般資料（印刷物）の貸出しは出来ませんが、視聴覚資料（ビデオ・スライド・フィルム）は予約制（申込用紙有）で貸出し致します。

(登録資料の紹介)

- ・「資料目録」をクラブ事務所に備付用としてお送りしてありますので、ご利用願います。「目録」をご希望の場合はお申込みください。
- ・「ガバナー月信」に「文庫通信」欄を設けさせて頂き、皆様のご参考になるような資料の紹介を致しております。
- ・「ホームページ」を開設しております。分類別に検索可能です。

(ご寄贈)

- ・個人の著作、クラブ発行のもの、地区発行のもの等々、いずれも内外を問わずロータリーに関する資料をご寄贈願います。文庫に保存して皆様のお役に立てさせて頂きます。

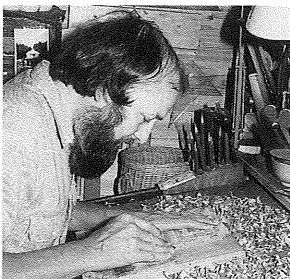
申込先／ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階

TEL (03) 3433-6456・FAX (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

デイヴィッド・ストーンズの見た日本の心より 表紙絵 作者プロフィール



デイヴィッド・ストーンズ [木版画家 岡崎市在住]

1945年（昭和20年）英国生まれ。リンカン美術大学にて印刷とデザインを学ぶ。1968年より世界各地を旅行し、1971年に初来日。1972年再来日し、英語を教えるかたわら、京都在住の版画家・徳力富吉郎氏の許にて木版画の教えを受ける。

1981年名古屋市より岡崎市郊外の農家に移り住み、以後独学にて勉強を続ける。1983年第1回個展を岡崎にて開催し、以後、各地で個展を開催する。

昔から受け継がれてきた日本の伝統的な方法で、木版から摺るということ…。

本来の印刷の世界に戻って、手漉き和紙、自然の絵の具を利用し、版木の質を生かしたよりよい作品の製作を志し、彼独特の木版画の世界をつくりあげている。

URL. <http://www.i-chubu.ne.jp/~stones/>



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760

国際ロータリー第2760地区

ガバナー 太田 賢太郎

〒444-0059 岡崎市康生通西3丁目16番地 康生ビル406号

Tel.(0564)65-5552 Fax(0564)65-5553

E-mail governor01-02@rotary2760.org

URL <http://www.rotary.2760.org>